

平成25年度 水道事業会計予算 …総事業費86億8,861万円…

予算の概要

「安心・安全の水道」をめざし、86億8,861万円の事業費を計上しました。

水道水をつくりお届けするための予算 (収益的収支)



水道施設を整備するための予算 (資本的収支)



重点取組事業

◆**経年化した管路の更新**…さらに年を経ることにより老朽化する水道管を新しくします。これまでは長寿命化を図りながら大切に使用してきた水道管ですが、現在は新しい管への取り替えを進めています。

経年化管路率 34%
布設後40年超の管路の割合
管路総延長 約700kmのうち

全国的にも経年化が進んでいます。

これまで

長寿命化
・管更生工事
・漏水対策

有収率 96%
(料金収入となる率)
全国でも高い有収率
(漏水が少ない)

さらなる
経年化で進む
老朽化

経年管更新
3億3千万円

優先順位を決めて計画的
に取り替えを進めます。

◆**基幹管路の耐震化**…水道管のうち水をお届けするために特に欠かすことのできない幹となる管路を危機管理の視点で整備します。約70kmある基幹管路の耐震化率を平成32年度には50%にする目標で取り組んでいます。

耐震化率 32%
地震に強い管路の割合
基幹管路 約70kmのうち

国においても耐震化を推進しています。

視点

危機管理
・大規模地震
・漏水事故

命の水を
絶やさない
ために

基幹管路耐震化
5億5千万円

更新、新設により複線化・バック
アップ化などを進めます。

◆**鉛製給水管の解消**…鉛管を使用されているお客さまの給水管をビニール管に取り替えます。鉛製給水管を使用されているお客さまが多い地域から順に、整備する事業などで平成31年度までの解消をめざします。

鉛製給水管残存率 21%
各戸への引込管に鉛製給水管が残っている件数の割合
給水件数 約15万件のうち

使用されているお客さまには、平成22年度に個別にお知らせしました。

特徴

老朽化
→漏水しやすい
長時間滞留
→鉛がわずかに
溶出

厚生労働省も
取り替えを
推奨

鉛製給水管解消
3億4千万円

平成25年度は吹二・吹南地域
での整備を予定しています。

*上記のそれぞれの割合は平成24年度数値を用いています。

お客さまからいただく大切な水道料金により、日々水道水をつくってお届けするとともに、次のような事業も行います

- 安全でおいしい水をお届けします**
 - 水質検査機器の更新や修繕……5,354万円
 - 小規模貯水槽の維持管理状況の調査……907万円
- いつでも安定して水をお届けします**
 - 配水池の耐震化等改修工事……2億266万円
 - 浄配水施設の更新や修繕……3億3,352万円
 - 災害対策として非常用飲料水袋の購入……189万円
- よろこんでいただけるサービスを実施します**
 - 料金の口座振替やコンビニ収納などの運用……935万円
 - 口座振替をご利用いただいた方への割引……6,322万円

小規模貯水槽の維持管理状況の調査
市内のマンションなどに設置されている約1,200件の小規模貯水槽(容量10m以下のタンク)の調査をします。

お支払いは、便利でお得な口座振替で!!
口座振替1回につき100円割引します。
年間600円お得です。

- 大切な情報をお届けし、お客さまの声をお聴きします**
 - 「すいどうにゆーす」やパンフレットの発行……349万円
 - 水道モニター制度やアンケートキャラバン……21万円
- 環境にやさしい取り組みを進めます**
 - 大切な水をむだにしないための漏水調査……2,835万円
 - 泉浄水所の照明灯を高効率型器具に取り替え……82万円
- しっかりした経営基盤をつくりま**
 - 土地活用などによる収入の確保……3,135万円
 - 国庫補助金の活用……3,600万円

「すいどうにゆーす」
年2回全戸配布です。
たくさんの情報をお届けします。

漏水調査
静かな夜間などに、音で漏水を発見します。対象地域は事前にお知らせします。